

# 稲美町教育委員会議事録

1 開催日時 令和7年12月25日(木) 開会 15時00分  
閉会 16時26分

2 開催場所 稲美町役場303会議室

3 会議に付した事項

## 日程第1 諸報告

- (1) 行事・経過報告について
- (2) 12月・1月の行事予定について

## 日程第2 協議

- (1) 令和7年度稲美町教育支援委員会の答申について

## 日程第3 その他

- (1) 11月分問題行動件数について
- (2) はたちのつどいについて
- (3) 稲美町外国語指導講師業務委託業者の候補者選定結果について
- (4) 第280回稲美町定例会の一般質問の回答について

4 出席委員

教 育 長	北 谷 錦 也
委 員	後 藤 哲 夫
委 員	本 多 澄 子
委 員	高 田 道 夫
委 員	松 田 緑

5 出席職員

教育政策部長	井 上 勝 詞
生涯学習担当部長	沼 田 弘
教育課長	稲 葉 寛
学校教育担当課長	加 藤 彰 一
管理担当課長	前 田 浩 二
人権教育課長	松 尾 恵 宏

生涯学習課長            赤松嘉彦  
スポーツ担当課長        中澤秀俊  
文化の森課長            西本竜也

## 6 開 会

### 教育長

委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中、ご出席をたまわり、誠にありがとうございます。

本日の会議は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により定足数に達しております。よって、会議が成立していますので、ここに開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付いたしております。

会議の傍聴についてですが、傍聴される方はいらっしゃいません。

次は、議事録の承認です。11月の定例会議事録をお手元に配付いたしておりますが、これを承認いただけますか。

### 各委員

異議なし。

### 教育長

異議なしのお声をいただきましたので、議事録は承認されました。

次は、議事録署名委員の指名であります。議事録署名委員は、稲美町教育委員会会議規則第16条第2項の規定により、教育長から指名いたします。12月分を松田緑委員にお願いします。

続きまして、私から、日程第1、諸報告ですが、別紙資料の通りです。

それでは、次に、各課から行事予定について報告をお願いします。

教育課                    (報告内容省略)

人権教育課              (報告内容省略)

生涯学習課              (報告内容省略)

文化の森課              (報告内容省略)

### 教育長

各課の報告について、何かご意見があればお願いします。

### 高田委員

教育長も出席されたころあい自然楽校の視察についてですが、認可外保育を行っていて、小学部もされているとホームページに書かれてあったのですが、その様子を教えていただけたらと思います。

### 松尾課長

12月4日に小学部の方に視察に行かせていただきました。使われているのは、三木市の別所小学校分校跡地にある三木市の教育委員会が管轄されているフリースペースと言われる空き教

室を利用し、自分たちで三木市の民家、公民館のようなところを借りて運営されています。小学部は20名の児童が来ていて、そのうち10名の子どもたちが稲美町在住だということでした。

学習内容も見させていただいたのですが、朝9時半から30分間は、みんなで一つの事をテーマにして話し合う活動をしていました。今回は「クリスマスプレゼントの交換について」で、どうやったらみんなが幸せになるようなクリスマスプレゼントの交換ができるかということをして小学1年生から6年生のみんなで話し合っていました。その後、マイプロジェクトということで、教科書を使ったりドリルを使ったりして自分の学習を進めていました。その後、みんなで遊ぶ時間だったり、お弁当を食べる時間があり、午後はファミリープロジェクトという時間を取っており、みんなで一つの事を研究する、探究学習を中心に学習されておりました。

幼児クラスの方は、稲美町で活動されているようです。

生徒が増えてきているということで、課題としては、活動する場所の広さや教材、公立の小中学校では教材の用意があるが、ころあい自然楽校ではなかなか用意ができないのが課題であるとおっしゃっていました。

これから先、何か一緒にできることがあればという話をして帰ってきました。

高田委員

楽しくやっているというのが感じられるわけなのでしょう。

松尾課長

みんなで楽しく学習していました。

高田委員

引き続き、ころあい自然楽校さんを注目していきたいなと思います。

後藤委員

2ページの教育課の報告で、12月5日、天満小学校で播磨東道德教育研究発表大会があり、私も参加させていただきました。

今年は、春に天満南小学校の訪問で、異年齢教育の進め方が軌道に乗っているなど感じましたし、中学校では英語教育の発表でしたが、ほんとに立派な発表で、近畿の発表と言っていいぐらいの内容が非常にハイレベルなところで、皆さん頑張られているなど感銘を受けました。

この天満小学校の道德の発表も非常に良かったなと思います。

特に小学校では学級担任ということで、それぞれのクラスによって、どうしてもバラバラにしがちな教科です。やり方が、その担任の先生の裁量に任される点もあります。そのようにしておけば、それでも済むのですが、道德が教科として始まって数年経ったところで見せてもらって、非常に良いなと思いました。

何が良かったかということ、たくさんの先生方が一緒になって子どもたちに道德的な力、何に焦点を当てるかということも十分話し合われて進められている。結果的に言うと、自分の見方、物の考え方を別の観点から見られる子どもにしようという、違う角度で物事を考える力をつけようということが、最終目的というように研究冊子を読ませてもらうと感じました。

そのためには何が必要かということで、いろいろ教材を分析して、そして、授業の進め方をみんなで共同研究のような形で、いろいろ分担しながら進めていって、その反省をみんなですべて、授業案をいっぱい作っておられましたし、それを1つ1つ利用して反省を入れて、その過程で、先生方の力量も、指導者としての力量も十分ついていると思います。その中で、指導の教材を通して、子どもたちが自分の心を見つめて、内省する力をつけて、そしてプラス他の子の考えとか意見というものに耳を傾けるという時間を大事にして、最終的に先生が「こうだね」というこ

とは言わない。子どもたちの考えを考察する中で、感じたことを最終的にまとめるという、そういう形で、いろんな考え方を聞いて、自分の考え方をもう1回まとめてみるという力が、徐々に形を進めていったら、ついていけようかなと思いました。非常に計画的であり、みんなで協力して、学校全体で道徳を進めている。そして、こういう形として子どもたちを育てていこうということも見えているやり方で、私は今まで小学校で、ここまでの方向性を持った道徳の授業というのをあまり見たことがなかったので、非常に良いなと思いました。

ぜひ他の学校も参考にして進めてもらって、やっているんだろうと思うのですが、交流しながら進めてもらったら、子どもたちがどんどんしっかりしていく形で育っていくのではないかなと思いました。

それから、同じことだと思うのですが、3ページのいなみ人権・福祉フェスティバルで、中学校女子の生徒が、人権作文を発表してくれて、今でも人権作文をいろいろ聞いて、いい感じができる子が育っているなと思っているのですが、本当に何気ないことなんです、人間が普通というのはどういうことだろうということについて、自分の考えを深めていって、結局、一人一人、普通というのはそれぞれ持っているわけで、自分の普通を他の人に押し付けて、それだけが普通だというのは間違いだと、自分で気づいたということと言われて、内容は、すっきりとまとめることは、なかなか難しいと思うんですが、中学生の段階で、そこまでの考える力を持っている子が育っているというのは、これは稲美中学校校区の子ですが、稲美北中学校校区の子も含めて、これからが楽しみだなと思いました。

#### 稲葉課長

先ほど道徳の件で他の学校にもという話があったのですが、天満小学校は、稲美北中学校校区の方で、県の道徳教育実践研究事業の研究指定を受けておりますので、この研究発表会をするにあたりまして、加古小学校、稲美北中学校とも一緒に研究等を進めながら行っております。このことについては、天満小学校だけではなく加古小学校、稲美北中学校でも、しっかりと共有させてもらって、研究の方を進めていただいておりますし、来年以降も、引き続き、同じ大学の先生の指導を仰ぎながら、研究を日々進めていくということでは話できておりますので、これもまた稲美中学校校区の方にもしっかりと広めていきたいなと思っております。

#### 松田委員

私も12月5日、天満小学校の播磨東道徳教育研究発表大会に参加させていただいたんですが、道徳を教える先生方もすごく大変だと思いますし、受ける側もすごく難しい教材だと思います。1年生はどのように道徳を受けるのかなと思って、1年生の教室にお邪魔させていただいて、見せていただいたのですが、カードを使って自分の役になりきったりとか、役になりきって自分の意見をしっかり言っていたのがすごくびっくりしましたし、後ろに貼ってあった絵もを見せていただいたんですが、音楽会で演奏したピアノカを使って、吹いている様子が絵で描かれていたんですが、指も鍵盤にしっかりとのって、縦鍵盤で吹いているところもありましたし、背景もいろんな楽器、シンバルとか大太鼓とか、木琴などが描かれていて、「1年生にしては、」という言い方がいいのかわからないのですが、すごく稲美町のレベルが高いんだなと感じました。本当に素晴らしい道徳の授業を見せていただきまして、ありがとうございました。

#### 本多委員

人権教育課のふれあい教室の保護者会について質問ですが、参加された保護者の方の間で、情報交換だったり、悩みの相談だったりという時間や先生方も参加されたと聞きましたが、ご相談する時間、個別にお話をする時間というのは、保護者会の中であつたのでしょうか。

松尾課長

個別に話をする時間を取らせていただきました。

当事者の方のお話が30分ほどあり、その後40分ほど、それぞれ今の状況であるとか、思っておられることとかを1人ずつお話していただきました。

保護者会に来るまでに、非常に悩んでおられたご家庭が多かったようで、ちょっと涙ぐまれて、「やっぱり私に、その責任があるのではないかなと思っていただけ、今日話を聞いて、子どもの意見を聞いて、何かやりたいと思うことにもっと耳を傾けて、一緒にやりたいと思います。」とか、「家に居ることで安心していただけ、家の中で何かできるように、子どもと一緒に話をしていきたいです。」というような、そんな話が出ました。

一方で、学校の先生に向けて、「うちの子は長い間休んでいるが、先生方はどのように思われているのでしょうか。」ということで、定期的な家庭訪問で、この子の状況がわかりますかというような質問を投げかけられたご家庭もありましたので、そこは、今後引き続きしっかり連絡をとりながら、子どもの様子を見ていかないといけないですねというような話になりました。

保護者会のあとは、いつもですが、会が終わった後に、それぞれの保護者の情報交換の場がありますので、21時前ぐらいまではロビーで皆さんお話をして帰られた、そういった会になりました。

教育長

次は、日程第2、協議(1)「令和7年度稲美町教育支援委員会の答申について」事務局から説明願います。

加藤課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

高田委員

(1)就学予定者(新規)のところは、番号が1番からずっと続いて16番までありますが、(2)進級予定者(新規)のところから、番号が飛んでおりますが、なぜ番号が不規則になっているのかが気になりましたので質問します。

加藤課長

教育委員会に児童生徒の名前が上がってくる前に、各学校で、まずどういう支援が必要かということのを会議で検討されています。その審議内容を受けて、教育委員会の方にご報告をいただいた順番に、番号を振らせていただいていますので、学校の中で、その審議がどういう順番になっているのかというところで、保護者の方から後にご相談いただいた場合は、順番、番号が後ろになっています。

教育長

次は、日程第3、その他(1)「11月分問題行動件数について」を事務局から説明願います。

加藤課長 (説明内容省略)

松尾課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

では1件私からの質問というか、対教師暴力が小学校で1件、中学校で1件上がっていますが、先ほどの報告を聞いていますと、かつての荒れた学校の反抗期的なものではなくて、そのお子さんの特性であったり、発達の課題から衝動的なものを周りの安全確保のために先生がということで、先生方に暴力というか、あたってしまったというようなことだと思いののですが、今後、学校だけの対応では難しいと思うんですが、関係機関、医療機関との連携とかその辺りは、教育委員会の支援も含めて、どのように進めて行こうとしているか教えてください。

加藤課長

特に小学校のところでも少しお話をさせていただいたのですが、今回はスクールカウンセラーの先生へ、当該児童と保護者が両方相談に行きたいということで、相談に来られているということですので、学校だけではなくて、いろんなところで相談ができるような機会というものを学校としてもやっていきたいと思っていますし、教育委員会としてもそれをしっかりサポートしていかないといけないなと思っています。

中学校の特別支援学級の生徒が、今回、机を倒してしまったことに関しましても、中学校だけの対応というところもあります。今後その生徒がどうやって落ち着いて授業に臨めるのかというのは、しっかりと学校の方でも考えていただいているところですし、こちらの方も授業を見させていただきながら、取り組みの方を確認はさせていただかないといけないなと考えております。

教育長

次は、(2)「はたちのつどいについて」及び(3)「稲美町外国語指導講師業務委託業者の候補者選定結果について」を事務局から説明願います。

西本課長 (説明内容省略)

加藤課長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

後藤委員

15ページの外国語指導講師業務委託業者の候補者選定ということで、B者は初めてなのでしょうか。

加藤課長

契約をさせていただくのは、初めての事業者になります。

後藤委員

これまでは継続してA者と契約をしていたということでしょうか。

加藤課長

はい。これまではA者と契約していました。

後藤委員

そうすると、これまで所属されている講師の方々も、全部変わってくるということなのではないでしょうか。

加藤課長

基本的にはそのような考え方かなと思っております。

後藤委員

今までいろいろ授業の参観をさせていただいて、お馴染みになった方々が多いのですが、皆さん変わられるということですね。

加藤課長

B 者の説明の中には、継続して現 ALT の方々を稲美町でということも可能だという説明もありました。ALT の皆さんは基本的に1年契約で、いろんな派遣会社を行ったり来たりされている方もいらっしゃるということなので、お声掛けをさせていただいて、その B 者で契約が行われれば、引き続き稲美町でのご勤務というのは可能ではないかと考えています。

後藤委員

現 ALT の方々の意向もある程度反映される可能性もあるということですか。

加藤課長

はい。おっしゃる通りです。

高田委員

後藤委員と同じで、外国語指導講師業務委託業者の候補者選定結果で、その選定の基準とか経過については、ここに詳しく書いてあるので、特に質問はないのですが、選定された業者が、埼玉県のさいたま市で、地方都市でありつつ、巨大な町であるということを確認していますし、静岡県の浜松市も静岡市と並び、外国人の人が多く働いている町という感じもするのですが、募集の仕方と言いますか、どのようにして募集されてこの結果になったのでしょうか。

加藤課長

基本的には一般公募なので、広く全国に公告させていただいて、B 者は、埼玉県と書かせていただいておりますが、支社が姫路市にあるということとか、A 者に関しましては、大阪の方にも支社があるということで、そこから我々も今までサポートを受けていたということです。

教育長

次は、(4)「第280回稲美町定例会の一般質問の回答について」を事務局から説明願います。

沼田部長 (説明内容省略)

井上部長 (説明内容省略)

教育長

このことについて、何かご意見はございませんか。

#### 後藤委員

26ページを中心に報告をされている、教職員のメンタルヘルスマネジメント体制ということについて、②直近5年における町立学校教職員の休職率の推移で、令和3年度から令和7年度の推移が書かれてありますが、このパーセンテージを見ますと、稲美町は低く抑えられていると思うのですが、どうでしょうか。

#### 井上部長

休職率の全国平均は0.8%程度だったと思います。稲美町で一番率が高いのが、令和3年度1.27%、その他の年度に関しては、全国平均より低いという感じになろうかと思います。

#### 後藤委員

ぜひ、こういう低い状態で推移していけばいいなと感じました。先生方が元気で、目標、目的を持って、学校に来られて活動されるという基本的なことが、大事なところだと思います。今日いただいた新聞の報告ですが、先生方のストレスの中心になるのが、子どもへの指導ということと、それから教師間の人間関係ということで、約50%を占める。子どもの事が26%で、教師間のことが24%。原因がその2つであるということで、子どもたちの成長が感じられるということが、精神衛生上いいことにも絶対繋がりますので、そういう取り組みを進めていただき、先生方も、チーム〇〇学校ということで力を合わせて、みんなで育てていく。誰か1人にストレスが溜まらないように、お互いに気をつけ合って、みんなで支え合っていくということをこれからも続けていただいて、このパーセンテージが低い状態でいきますように、よろしくお願ひしたいと思ひます。

#### 教育長

どの学校も、この休職率につきましては、今一番心配なのは、精神的なものだと思うのですが、稲美町の場合、そのストレスというか精神的なもので、お休みになるという方がほぼいない。全くゼロというわけではないですが、ほぼいない状況ということで、その辺では、各学校園、管理職の先生方を中心に、後藤委員が言われたように、協力し合って支え合ってやっけていただひけるということで、非常に教育委員会としても嬉しく思っけています。またこれをさらに続けてくださいということで、お願ひしておきたいと思ひます。

他に何かご意見はござひませんか。

ご意見がないようですので、以上で本日の議事はすべて終了いたしました。

なお、次回の定例教育委員会は、1月22日(木)に開催いたしますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、これで本日の会議を閉会といたします。

本日は大変お疲れ様でした。ありがとうござひました。